

リリースノート - U-TAP v1.5.5

Firmware for U-TAP SDI and U-TAP HDMI

全般

全ての U-TAP SDI および U-TAP HDMI ユーザーの方へ、最新版 U-TAP Updater v1.5.5 のダウンロードおよびインストールを推奨します。最新版 U-TAP Updater では Mac OS あるいは Windows ホストシステムのいずれかを使用して、最新版のファームウェアを適用できます。

v1.5.5 での新機能、変更点および改善点

- ・ 稀に発生する、オーディオ出力は継続している一方で U-TAP のビデオがフリーズする問題を修正。この問題は Dell のノートパソコンで最も頻繁に報告されていました。
- ・ v1.5.4 以前のアップデーターで U-TAP をアップデートすると場合によっては失敗し、ユニットが応答できなくなる可能性があるエッジケースを修正。

以前のリリースでの機能追加、修正点、変更点および改善点

v1.5.5 以降、v1.5.4 以前の全てのバージョンの U-TAP Updater は、ドライバ / ファームウェアのダウンロードページから削除されました。

v1.5.5 では以前のバージョンの U-TAP アップデーターでアップデートすると場合によっては失敗し、ユニットが応答できなくなる可能性があるエッジケースを修正する為、十分な注意を払い、この手段を取りました。

v1.5.4

- ・ U-TAP Updater アプリケーションに、新たに "Configuration" タブを追加しました。
- ・ 入力信号がなくなった場合の挙動を事前に設定できる新機能を追加しました；ブラック(デフォルト)、ブルーマット、100%カラーバー
- ・ Mac 版の アップデート用アプリケーションでは、U-TAP HDMI および U-TAP SDI を Mac M1 に対応しました。
- ・ Mac 版の アップデート用アプリケーションでは、U-TAP HDMI および U-TAP SDI を MacOS Big Sur 11.x に対応しました。

- ・ Win 版の アップデート用アプリケーションでは、U-TAP HDMI および U-TAP SDI は Windows10 以前のバージョンの OS はサポート対象外となりました。
- ・ U-TAP HDMI および U-TAP SDI の v1.1 以降のファームウェアアップデートで、オーディオにポップノイズやクリックノイズが発生することがある問題を修正しました。
- ・ U-TAP HDMI 起動時に HDMI ケーブルが接続されている場合に、オーディオが消失する症状を修正しました。

v1.5.3

- ・ macOS でのみ、まれに発生していた Google Hangouts、MS Teams、OBS、Skype、Zoom やその他のビデオ会議/共有ソフトウェア使用時に、カメラをミュートにした場合（例えば音声のみのプレゼンテーションモードにする際）や、OBS でビデオ入力を無効にした場合に、発生するオーディオの問題を修正しました。
- ・ U-TAP アップデート用ソフトウェアのグラフィカルインターフェースを改善しました。従来は CPU と FPGA のアップデートのプログレスバーを順次表示されていましたが、1つのプログレスバーで両方のアップデートの進捗状況を確認できるようになりました。
- ・ Windows 向けの U-TAP Updater でインストール中に "unknown publisher" というメッセージが表示される問題を修正しました。
- ・ Hi5-Plus から出力された YCbCr 1080i 59.94 フォーマットの HDMI 信号を U-TAP HDMI に入力すると、ホストのデスクトップ/アプリケーションの映像が色あせたピンク色になる挙動を修正しました。
- ・ 古い MacBook Pro の QuickTime で U-TAP からの信号を入力した状態でビデオの品質 (quality) の設定を変更すると、映像が映らなくなる (黒画面になる) 問題を修正しました。
- ・ 古い MacBook Pro の QuickTime でオーディオありのビデオ信号を入力すると生じていた、ビデオが黒くなる問題を修正しました。

v1.5.2

- ・ Mac 版の アップデート用アプリケーション： macOS Catalina への対応を追加
- ・ Windows 版のアップデート用アプリケーション： .msi 拡張子のインストーラーに変更（以前のバージョンでは .exe 拡張子でした）
- ・ U-TAP SDI において、3G-SDI Level B (B-DL) への対応を追加
- ・ U-TAP でのデフォルトのフレームレートを 60 Hz に変更
- ・ 複数のユーザーから報告されていた、ラスターの端に緑のラインが表示される不具合を修正

- ・ U-TAP SDI および U-TAP HDMI の製品マニュアルへ、最低限および推奨のホストシステムの仕様について追記
 - ・ どのビデオフォーマットが対応可能かは、Mac および Windows PC の性能やパフォーマンスが影響するためです。

v1.2

- ・ Linux オペレーションシステムをサポート
 - ・ CentOS 6.8
 - ・ CentOS 7.0
 - ・ Ubuntu 14.0.4
 - ・ Ubuntu 16.0.4
- ・ Windows 及び Mac 用の新しいGUI ソフトウェアアップデートプログラム
- ・ v1.0 より以前のバージョンも正しく認識してアップデート可能に
- ・ L/R オーディオチャンネルがスワップする不具合を修正
- ・ 列挙されたUSBデバイス名に製品シリアル番号を追加

v1.0

- ・ Windows、macOS および Linux 対応の U-TAP SDI および U-TAP HDMI 初回バージョン

既知の問題

- ・ 最高のパフォーマンスで使用する為に、ホストコンピューターにUSB 3.0 (USB 3.2, Gen1) 以上が必要です。
- ・ USB 2.0 および / あるいは、ハブ経由での USB 接続では、U-TAP に常に十分な電力供給をすることは限りません。
- ・ ウェブブラウザベースのアプリケーションを最高のパフォーマンスで使用する為に、AJA ではご利用のブラウザのバージョンを最新版にすることをお勧めいたします。Safari ではウェブストリーミングに制限があることをご了承いただき、他のブラウザをご利用いただくことをお勧めいたします。
- ・ OBS 使用時に、断続的にオーディオ検出が不一致な状態になる場合があります。
 - ・ 回避策としては、OBS で“Advanced Audio Properties”メニューの“Active Sources Only”にチェックを入れてください。
- ・ macOS で VLC を使用する際に U-TAP HDMI のビデオとオーディオを認識できないことがあります。macOS 10.13 High Sierra と macOS 10.15 Catalina では、ビデオがドロップフレームを起こした

り、またはビデオ名が表示されても映像が表示されないことがあります。
macOS 10.14 Mojave ではオーディオがない場合、ビューワーに静止画が表示されることがあります。
USB ケーブルと HDMI ケーブルの抜き差しを行うことで、症状を改善できます。Windows で VLC をご利用いただく場合には、この問題の影響はありません。

- ・ Google Hangouts、MS Teams、OBS、Skype、Zoom やその他のビデオ会議/共有ソフトウェアを使用時、OS、ホストシステム、カメラの組み合わせによっては、しばらく U-TAP を使用すると、ビデオの検出ができなくなることがあります。
通常、USB ケーブルと HDMI ケーブルの抜き差しを行うことで、症状を改善できます。
- ・ 頻繁にアプリを変更したり、異なるホストシステムの間で U-TAP を移動させたりすると、断続的に U-TAP の検出に失敗します。USB ケーブルを抜き差しを行うことで症状は改善されますが、最大で2回の抜き差しを要する場合があります。
- ・ 少数のノートパソコンで断続的な切断 / デバイスのフリーズが発生します。USB と HDMI ケーブルの抜き差しを行うことで、症状を改善できます。
- ・ U-TAP HDMI は SD ビデオ (PAL および NTSC) を正確に検出できない場合があります。回避策としては、U-TAP HDMI の前段で SD ビデオを HD にアップコンバートするか、もし可能であれば U-TAP SDI を使用することです。
- ・ U-TAP SDI では PsF フォーマットをサポートしていません。

トラブルシューティング

- ・ トラブルシューティングでは、少なくとも2つの異なる USB ケーブルと2つの異なる USB ポートで試し、問題が破損したケーブルや USB ポートによるものではないことを確認することを強くお勧めします。
- ・ 全ての USB ハブや延長ケーブルがビデオデバイスを適切にサポートしているわけではありません。もし U-TAP とホストシステムの間で USB ハブや延長ケーブルがあり、問題が発生している場合には、正常なケーブルを使用して U-TAP を直接コンピューターに接続してみてください。
- ・ U-TAP がホストシステムで認識されない問題が発生した場合、ほとんどの場合には U-TAP のケーブルの抜き差しを行うことで解決します。
- ・ U-TAP を使用する時には、接続が失われたり、U-TAP をビデオキャプチャの機能状態に戻すためのケーブルの抜き差しを要する状態にしない為にも、スリープとハイバネーション (休止) の機能を無効にすることを推奨します。

- ・ U-TAP のケーブルの抜き差しで問題が解決しない場合には、ホストシステムのシャットダウン、再起動が必要になる場合があります。
- ・ U-TAP のホストシステム上で利用可能な最も強力な GPU が使用されていることを確認してください。例えば、一部のシステムには、オンボード / 組み込みのグラフィックスアダプターと (より強力な) サードパーティの GPU の両方が搭載されています。
- ・ ホストシステム上で実行され、リソース (CPU サイクルおよび RAM) を消費しているアプリケーションの数に注意してください。複数のソフトウェアアプリケーションを実行している場合には、いくつかを閉じて、U-TAP がビデオキャプチャに必要なリソースを十分に得られるポイントを探してください。
- ・ OS の更新により、ファームウェアの更新によって対処すべき問題が引き起こされる可能性があります。最近新しいホストシステムの OS にアップデートして問題が発生している場合には、以前と現在のバージョンの OS 情報を添えて AJA サポートに問い合わせてください。
- ・ たまに、一部のコンピューターでは、USB チップセットドライバーを更新する必要がある場合があります。最新バージョンがインストールされているか、ホストシステムの製造元 (あるいは貴社内の IT 部門) に確認してください。
- ・ AV 同期の問題 : U-TAP はビデオとオーディオの間で、最大で 10ms の遅延が起こることがあります。10ms を超える AV 同期の問題はホストアプリケーションおよび USB オーディオのシンク (デバイス) の問題です。

ファームウェアのアップデートについて

U-TAP は製造時点で最新版のファームウェアがプリインストールされた状態で工場から出荷されますが、AJA のウェブサイト公開されている新しいファームウェアで U-TAP をアップデートする必要がある場合があります。アップデートは U-TAP アップデーターアプリケーションを介して実行されます。U-TAP アップデーターには必要なファームウェアをバンドルしており、ダウンロードは一つのパッケージとなります。

U-TAP は Linux で使用されているアプリケーションに対応していますが、Linux 用の U-TAP Updater のインストーラーはありませんので、ご注意ください。

回避策として、必要に応じて Windows あるいは Mac のシステムで U-TAP をアップデートし、アップデートが適用されたら、Linux のシステムに戻って U-TAP を使用してください。

以下のセクションでは、AJA U-TAP アップデーターを用いてファームウェアをアップデートするために必要な手順について説明します。

最新のアップデーター/ファームウェアパッケージをダウンロードする

- ・最新および以前にリリースされた U-TAP ファームウェアは、以下の AJA Web サイトから閲覧およびダウンロードでの入手が可能です。リストからファームウェアファイルをダウンロードしてください。
<http://www.aja-jp.com/downloads/category/95-u-tap>
- ・上記リンクからは、U-TAP パッケージ Mac 用と Windows 用から選択いただけます。
 - ・ AJA_U-TAP_Win_v1.x.zip.
 - ・ AJA_U-TAP_Mac_v1.x.zip.
- ・ U-TAP のアップデートを実行するホストシステムに必要なパッケージをダウンロードしてください。
- ・最高のパフォーマンスで使用する為に、ホストコンピューターに USB 3.0 (USB 3.2, Gen1) 以上が必要ですが、アップデートは、USB 3.0 または USB 2.0 ポートを持つ Mac または Window PC で行うことができます。

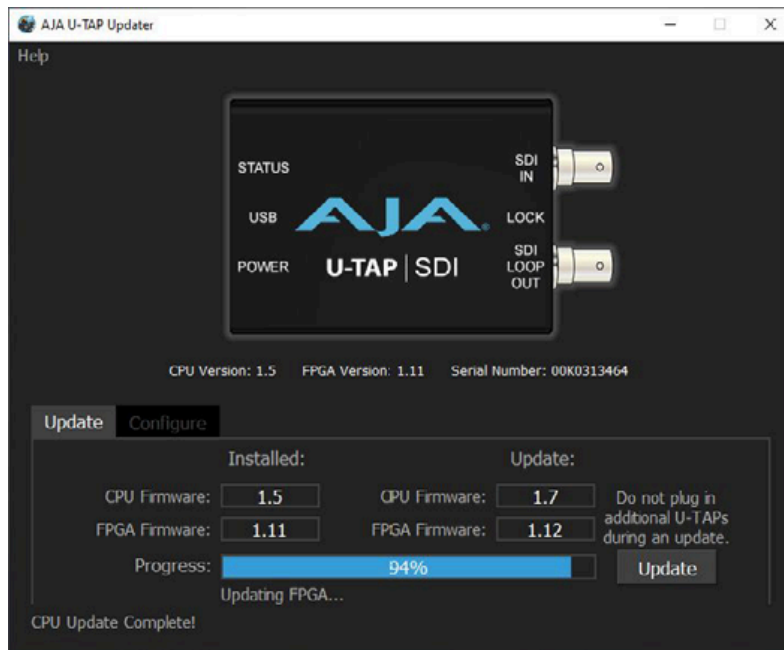
U-TAP アップデーター/ファームウェアを展開する

- ・ファームウェアアップデートファイルは zip ファイル (ファイル名の例：AJA_UTAP_v1.1.zip) ですの
で、OS のツールか標準的なサードパーティの解凍ソフトを使って解凍してください。
- ・解凍した zip ファイルの中には、U-TAP プロダクトマニュアル および リリースノートとアップデータ
アプリケーション (Mac の場合：.dmg、Windows の場合：.msi が含まれています。)

ファームウェアのアップデート手順

1. 付属の USB 3.0 ケーブル (1m) で U-TAP とホストコンピューターを接続します。
2. U-TAP が起動するまで約 3-5 秒ほど待ちます。
3. この作業の際には、U-TAP は 1 台だけ接続してください。
4. 上記で解凍した .dmg または .msi ファイルを実行して、アップデータアプリケーションをインストールします。
5. AJA U-TAP アップデータアプリケーションを起動します。接続された U-TAP が見つかった場合、インストールされている現在のファームウェアバージョンと更新可能なバージョンを示すウィンドウが開きます。
注記：U-TAP が検出されない場合は、No Module Connected メッセージが表示されます。
"Scan" を選択すると、直近に接続した U-TAP デバイスが表示されます。
6. Update ボタンをクリックして、U-TAP ソフトウェアをアップデートします。
7. プロGRESSバーにはファームウェアアップデートの進捗状況が表示されます。
注記：Mac では通常 U-TAP ファームウェアのインストールに 2 ~ 3 分かかります。Windows では通常 約 1 分で U-TAP ファームウェアがインストールされます。
8. 完了すると、U-TAP を再起動が必要であることを示すメッセージが表示されます。
9. USB ケーブルを抜き差しして、U-TAP を再起動します。

10. U-TAP は新しいファームウェアで動作するようになります。



注記：ファームウェア更新中は、同時に複数の U-TAP をコンピュータに接続しないでください。